

茨城県×JR東日本水戸支社による地域の「食」を通じた連携プロモーション

首都圏エキナカ等で「茨城の魅力」を最大限PRします！

「地域食材フェア」「物販・観光PRを合わせた産直市」「6次産業化商品の発売」「地域食文化メディア発行」を通じて茨城の魅力を立体的に発信します

JR東日本水戸支社は、鉄道ネットワークを「地域の魅力情報発信拠点」として捉え、地域の「食」を中心に、地域の方々やJR東日本グループ、駅全体と連携した地域活性化の取組みを推進しています。

JR東日本が首都圏駅で集中的にエリアの宣伝を行う「『知らないなんてもったいない！ いばらき』冬期観光キャンペーン」と合わせ、地域の「食」をテーマに、①首都圏駅での地域食材フェア ②物販・観光トータルでPRをする産直市の実施 ③地域の食材を使用した6次産業化商品の発売 ④地域食文化メディア発行を通じて茨城の魅力を発信します。

今後も「地域や人の心を豊かにする」をキーワードにJR東日本グループが持つネットワークを活かしながら、新しい価値を提供していきます。

茨城県重点プロモーション期間における地域の「食」を軸にしたプロモーション展開

1 エキュート品川、エキュート品川 サウス「いちご&さつまいも week」

茨城県、JR東日本水戸支社、エキュート品川、エキュート品川 サウス、品川駅、びゅうプラザ品川駅が連携し、茨城への送客を目的としたプロモーションを実施します。

- (1) 期 間 2019年1月4日（金）～2019年1月27日（日）
- (2) 場 所 JR品川駅構内エキュート品川、エキュート品川 サウス
- (3) 内 容

エキュート品川、エキュート品川 サウス

- 茨城県オリジナル品種いちご「いばらキッス」やJA茨城旭村ブランドさつまいもあさひかんじゅうろうを使用したスイーツ等、オリジナルメニューを展開
※一部店舗対象外
- キャンペーンリーフレットを製作し茨城県産素材の魅力を発信



リーフレットイメージ

茨城県

- 商品開発をするエキュート取引先への開発支援及び補助
- 県の広報ツールを活用したキャンペーン情報発信
- 品川駅にてご当地キャラクター等によるPRや抽選会等の実施



「いばらキッス」



「旭甘十郎」

JR東日本

- 常磐線特急列車「ひたち」「ときわ」の車内へキャンペーンリーフレットを差し込み(初)
- プレス、ホームページ等によるキャンペーン情報発信
- 品川駅構内におけるキャンペーン情報の発信やイベント実施場所の提供協力等
- びゅうプラザ品川駅独自のキャンペーンを実施。エキュート品川、エキュート品川 サウスで対象商品を購入し、びゅうプラザ品川駅で茨城県への旅行商品を購入すると旅行代金を5%割引

※旅行商品の中で一部割引にならない商品がありますのでお申し込みの際ご確認ください。



販促宣伝イメージ

2 地域再発見プロジェクト「茨城産直市」の実施

JR東日本グループ、茨城県、出店者が一体となり「物販」「観光」を合わせ茨城県の魅力をトータルで発信します。

- (1) 期 間 2019年1月17日(木)～2019年1月19日(土)
- (2) 時 間 【17日】11:00～20:00 【18日】11:00～20:30 【19日】11:00～17:00
- (3) 場 所 JR上野駅中央改札外グランドコンコース
- (4) 主 催 東日本旅客鉄道(株)
- (5) 共 催 茨城県
- (6) 後 援 台東区
- (7) 運 営 者 (株)ジェイアール東日本商事
- (8) 観 光 P R 「水戸の梅まつり」をはじめ茨城県の魅力を発信。県内市町村の観光大使やご当地キャラ等によるプロモーション、イベントステージでの観光PR等を実施します。



【過去開催の様子】

3 地域の食材を使用した6次産業化商品の発売

栗の生産量日本一を誇る茨城県の中で、作付面積がトップクラスの「笠間の栗」を広く伝えたいという思いから、笠間の栗を100%使用した商品をプロモーションの時期に合わせて発売いたします。

- (1) 商 品 名 ふくはぐり 福は栗
- (2) 発 売 日 2019年1月12日(土)
- (3) 価 格 1箱(5個入り) 1,188円(税込)
- (4) 主な販売箇所 ①JR水戸駅構内「NewDaysミニ」
②JR水戸駅改札内「IBARAKI E-MONO」
③水戸駅ビル エクセルみなみ3階「茨城味撰倶楽部」
④JR友部駅「NewDaysミニ」

(5) 商品概要

茨城県産奥久慈卵おくくじらんを練り込んだ白餡の中に「笠間の栗」を贅沢に使用しています。表生地には「粗挽き栗パウダー」をふんだんに使用し一口食べるとゴロっとした栗の食感と風味が味わえる、食べると思わず笑顔になる商品を目指しました。

(6) プロジェクトメンバー

- ① 1次生産(産地) …… 笠間の栗
- ② 2次加工 …… (有)湖月庵
- ③ 3次販路 …… JR東日本グループ
- ※プロデュース …… JR東日本水戸支社、
ゴールドデザイン合同会社



【商品イメージ】

4 地域食文化メディア（ときわのごちそう）の発行

地域間の人の流動が増える年末年始の時期に合わせ、6次産業化商品や地域に根付いたお土産を紹介し、地域の食文化を発信しながら地域産業の活性化に貢献します。

- (1) 冊子内容
 - ①水戸支社プロデュース「6次産業化商品」の紹介
 - ②エキナカ土産「水戸支社おすすめの逸品」の紹介
- (2) 配布期間 2018年12月25日（火）～2019年3月31日（日）
- (3) 製作部数 26,000部
- (4) 配布箇所
 - ①常磐線特急列車「ひたち」「ときわ」車内
 - ②常磐線普通列車グリーン車
 - ③産直市等イベントでの配布
 - ④J Rバス関東(株) 東京～水戸間運行「みと号」車内 ※一部車両への搭載

【イメージ】

The image displays the 'TOKIWA no GOCHISOU' brochure and its featured products. The brochure cover on the left features the title 'ときわのごちそう' and 'TOKIWA no GOCHISOU 2019 1-3' along with photos of local produce. The central image shows a young child smiling while holding a sweet potato. To the right, three product panels are shown: 'F23' chocolate, 'おちぼ茶' (Ochibo Tea), and 'UMEFULL' (Ume Fruit). Each panel includes a QR code and descriptive text about the products and their connection to the local region.